

『特別栽培農産物利用店』が新たに13店誕生

化成肥料と化学合成農薬の使用を、通常の半分以下に減らして栽培された『特別栽培農産物』を食材に利用している飲食店を『特別

栽培農産物利用店』として県が認証しています。平成21年度に、管内に新たに誕生した『特別栽培農産物利用店』を紹介します。

No.	店舗名	住所	電話	利用農産物
1	とんかつ&コーヒー和幸(わこう)	川越市中福419-1	049-245-1336	米
2	だいちゃん	川越市脇田新町15-23	—	米
3	パスタ・デルフィーノ	所沢市緑町2-5-9	04-2923-6618	米
4	博多水たき 花りん(かりん)	所沢市緑町4-3-13	04-2936-7381	米
5	松か津(まつかつ)	狭山市狭山42-17	04-2954-7448	米
6	中華 豊(ゆたか)	狭山市新狭山3-10-3	04-2953-1728	米
7	レストラン一國(いちくに)	狭山市東三ッ木170-3	04-2955-4337	米
8	オーガニック野菜とワインのお店Ladybug	入間市東町1-5-8-24A	04-2935-7448	米・ナス
9	砂場(すなば)	富士見市水子4217-1	049-253-0307	米
10	中国料理寿楽(じゅらく)	坂戸市千代田1-2-28	049-281-3759	米
11	まあちゃん拉麺	鶴ヶ島市富士見2-15-31	049-287-0820	水菜・コマツナ等
12	うなぎ・ふぐ・そば よしつね	三芳町藤久保122-2	049-258-5411	米
13	鶴ヶ島ゴルフ倶楽部	毛呂山町大字滝ノ入1724	049-294-7751	米

先人から受け継がれてきた平地林を守り育てるために ～ 多くの方々の支援で平地林の管理を実施 ～

狭山市や三芳町の平地林で、地権者や農家、地域住民・ボランティアグループ等が一堂に会し、1月下旬、落ち葉掃きや間伐などの平地林の管理を行いました。

近年、三富地域を中心とした平地林の管理活動は定着し、大勢の参加者によって明るく見通しの良い平地林へと生まれ変わっています。



落ち葉掃き



間伐で明るくなった平地林

低コストで災害にも強い「四万十式作業路」研修会開催 ～ 西川林業クラブ～

林業部では、施業の集団化を図り、森林整備と間伐材の利用拡大を推進しています。

今回、その取り組みの一環として、西川林業クラブと連携し、低コストで災害にも強い四万十式作業路を全国で普及・実践している田邊由喜男氏(森杜産業株式会社代表取締役)をお招きし、作業路開設方法の講義や、実際に重機を使っての実践研修を平成22年1月13日(水)及び14日(木)に開催しました。

参加者は林業・木材関係者を中心に2日間計約50名で、寒い中にもかかわらず、熱心に重機操作の指導などを受けていました。

